

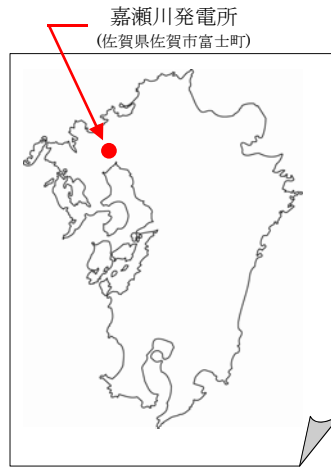
嘉瀬川発電所の概要

1. 嘉瀬川発電所の概要

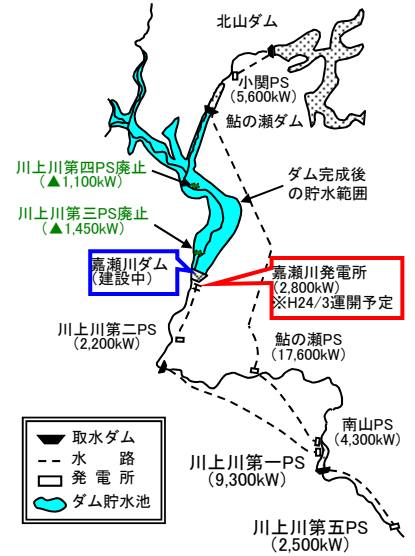
- 国土交通省による嘉瀬川ダム建設事業（H24.3完成予定）に発電参画し、最大出力2,800kWの嘉瀬川発電所を新設。

【計画概要】

位置	佐賀県佐賀市富士町 (国土交通省嘉瀬川ダム直下)
河川名	嘉瀬川水系嘉瀬川
落差	70.08m
流量	5.0m ³ /s
最大出力	2,800kW

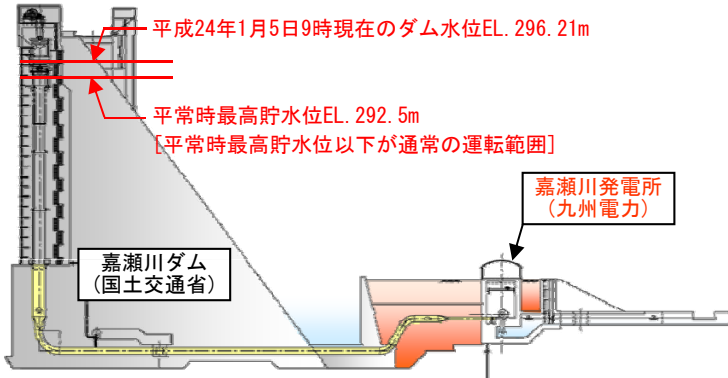


[位置図]



[水系図]

2. 嘉瀬川発電所における試運転に向けた対応経緯



[ダム・発電所関係図]



- 嘉瀬川ダムは、国土交通省において試験湛水中であり、現状では、ダム水位が平常時最高貯水位（EL. 292.5m）を超えており、国土交通省から許可を得ている水位以上での運転となることから、水利使用に関する許可ならびにダム建設事業完了前の貯水を利用するための特定多目的ダム法に関する許可を申請（平成23年12月15日）。
- 関係省庁の協力の下、水利使用の許可ならびに特定多目的ダム法の許可を平成23年12月22日に受け、12月23日～1月4日にかけて、平常時最高貯水位を超えた状態における諸試験（負荷遮断試験及び負荷試験等）を実施。
- その結果、設備の健全性が確認できたことから、平成24年1月5日より試運転を開始。
- なお、試運転は、ダム水位が平常時最高貯水位に低下するまで行い、平常時最高貯水位となった時点で、使用前自主検査を実施し、運用開始する予定。